



乙山物語

学校教育目標
よく学ぶ子
たすけあう子
体をきたえる子

令和7年度 乙部町立乙部小学校 学校だより 第6号 令和7年9月30日
〒043-0103 爾志郡乙部町字緑町641番地1 TEL0139-62-2021

学校の彩を豊かにする「感謝」

校長 越前 秀一

前期の締めくくりとなる9月、学校の彩(いろどり)を豊かにしてくれた教育活動がありました。私が直接関わった教育活動を振り返ってみます。

1 4学年校外学習(稲刈り体験学習)

鋸鎌(のこぎりがま)を使用しての手作業の稲刈りだからこそ、私たちの命を支える米作りの苦労を実感することができたようです。田植え、かかしづくりからお世話になってきた米坂さんと原田さんをはじめとする姫川水土里を保全する会の皆様との対話が、4年生のコミュニケーション能力を向上させてくれたと感じています。皆様を招いての「試食会(12月参観日)」で4年生が感謝の意を伝える姿を見るのが楽しみです。

2 5学年宿泊研修(ネイパル森宿泊、函館元町周辺自主研修)

まず驚いたのが5年生の「あいさつ」のすばらしさ。「おはよう、こんにちは」はもちろんのこと、行く先々の方々に「ありがとうございます!」と感謝の気持ちを伝えていた姿がとても素敵でした。そして、本校が大切にしている「自分で考え、判断して、行動する」こともばっちりでした。来年の修学旅行に同行するのが楽しみになりました。

3 乙部中学校2年生職場体験学習

最後の校長室での講話の時間では、2年生の さんと30分間お話をさせて頂きました。教員採用までの道のり、教員の役割と給与、出会いと別れの繰り返しである教員生活...等のお話をさせて頂きました。お二人とも「2日間で学んだことは、これからの人生でとても貴重になると思います」と話されていました。そして、サッカー選手らしく「2日間、本当にお世話になりました。ありがとうございます!」とはつらつと感謝の意を伝えてくれました。その姿を見て「立派な社会人になれる」と感じました。

4 交通安全マーチングパレード

メジャー担当の さんからの「地域のみなさんに喜んでもらえるようないいパレードにしよう!」という決意表明でスタートした5年ぶりのパレード。当日の子どもたちの生き生きとした姿を支えたのは、町交通安全推進委員会と警察による安全確保と寺島町長をはじめとする町職員の皆様の役場前での温かいお出迎え、そして保護者と地域の皆様の沿道からのご声援でした。ありがとうございました。

私は「感謝をすること」は「謝罪をすること」と共に人として欠いてはならないことだと思っています。乙部小学校では「インシビリティー(礼節の欠如)のない職場」をめざしています。子どもたちに感謝の気持ちを育もうとする教職員の「あるべき姿」だからです。

また、「感謝をすること」は「幸福感を高める」「学習(仕事)の意欲を高める」「人間関係の質を向上させる」と言われています。私が「学校の彩を豊かにしてくれた」と感じた理由は「感謝」がちりばめられていたから、と捉えています。

1年の半分を折り返します。後期も引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

秋を満喫 ～5年生宿泊研修～

17～18日の2日間、5年生の宿泊研修を実施しました。事前準備や学習をしっかり終え、楽しみにしていた宿泊研修の朝は清々しい表情で出発しました。クマ出没の恐れがあり、予定を変更して実施した内容もありましたが、見学先や函館西部地区での自主研修等では緊張や戸惑いの中、キビキビと振る舞うことができていました。初めての宿泊行事となり心配や不安もあったかと思いますが、5年生のチームワークで乗り切り、充実した2日間を過ごすことができました。



ようこそ先輩 ～職場体験学習～

18日からの2日間、乙部中学校2年生がキャリア教育の一環として職場体験に来ました。本校の卒業生ということで、3年生以上の子どもたちは小学校でお世話になった先輩になります。久しぶりの再会を喜ぶとともに、様々な学級に入り、積極的に活動していました。将来の職業についてはいくつか候補があるそうですが、選択に向けての一助となれば幸いです。



実りの秋 ～稲刈り体験学習～



姫川水土里を保全する会の皆さま、役場産業課農務係の皆様にご協力いただき、春から田をお借りして水稻栽培を体験させていただきました。実りの秋を迎え、11日(木)に4年生児童が稲刈り体験を行いました。鎌を使い1つ1つ手で刈りましたが、思っていたよりも重労働だったようで、作業を終えるとクタクタになっていました。これも、貴重な経験となりました。

学校のリーダー ～児童会役員選挙～



12日(金)後期児童会役員選挙を行いました。投票の結果は以下の通りとなりました。4名には、より良い学校づくりのため、リーダーシップを発揮してほしいと思います。

【後期児童会役員】

◇会 長	さん(年)
◇副会長	さん(年)
◇書 記	さん(年)
	さん(年)

もうすぐ先輩～年長児とのふれあい～

19日(金)に、来年度入学予定の園児を迎え「ふれあい活動」を行いました。お世話するのは1年生、相手が年長さんということ考えながら準備や練習を行い、自分の役割を考えて行動しました。

教室への案内やパソコンを使っての写真撮影、学校探検の中では校長室で1年生が年長さんを「〇〇さんです。」と一人ずつ紹介するなど、園児の皆さんにとって頼りになるお姉さんお兄さんになったことと思います。



令和7年度全国学力・学習状況調査から

今年度は国語・算数・理科の3教科と児童質問紙について4月に調査を実施しました。結果がまとまりましたので、本校の特徴と今後の取組についてご報告いたします。



1 教科に関する調査について

(1) 国語

全般的に十分な理解が得られているものの、①目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること②目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題があります。

今後の取組として①国語の授業以外でもテーマを設定し、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を意図的に行い、聞く力や話す力を高めていく②自分の考えを述べるために必要な情報を収集する力、まとめる力を高められるような授業内容の改善を図ります。

(2) 算数

どの領域においても充実した正答状況でありましたが、答えに至るまでの過程を自分の言葉、また、算数の教科として適切な用語を用いて記述するという事に課題を抱えています。

今後の取組として①自分がどのように考えたのかを人に順序立てて説明する、誰が見ても分かるような記述ができるよう授業の中で意図的に場面設定を行っていきます。②題意を適切に汲み取れるよう、文章からのイメージ化できるような問題を絵や図で表す、線図を使って表すなど、普段の学習指導での工夫を図ります。

(3) 理科

全体的な理解度は充実していたと考えられますが、結果を基に結論を導いた理由を表現したり、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現したりすることに課題があります。

今後の取組として①結果をもとに結論を導き出す学習において、根拠となる理由を明確にして考えを交流する場面を設定し、経験を積み重ねる。②実験や観察を行う前に、課題に対してどのような方法で調べるのかが適切かを考えたり、経験や実験の結果から分かったことを整理してまとめる学習へと改善を図ります。

2 児童質問紙

○充実していると考えられる観点・内容

「自分にはよいところがある」「夢や目標をもっている」児童が多く、前向きに生活していることがうかがえます。また、学校のきまりや友達との約束、友達への思いやりやいじめはしてはならないという考えをもっている児童も多いです。

△改善が必要と考えられる観点・内容

メディアに触れる時間については極端に長い児童はいませんが、2時間以内の児童は少ないです。

また、宿題以外の家庭学習時間、読書量が少ない傾向があります。家での過ごし方について家庭と連携して取り組む必要があります。



3 ご家庭へのお願い

傾向として、以下の項目に「あてはまる・どちらかと言えばあてはまる」と回答した子どもの方が、平均正答率が高い傾向がみられました。本校児童の場合もよく守られている項目が多く含まれています。引き続き、家庭での取組をお願いいたします。

【規則正しい生活習慣】

・朝ごはんを毎日食べる ・決まった時刻に起きる・寝る

【家庭学習】

・家で宿題をする ・家で予習や復習をする



後期学校経営について

7月末に実施した学校評価アンケート(保護者・児童)を基にまとめと分析を行い、さらなる「安全・安心」に毎日をご過ごせる乙部小学校の実現に向けて、後期の教育活動についての改善策をお伝えいたします。

☆児童アンケート

質問項目	肯定的回答
1 学校が楽しくて、安心できる場所である。	93%
2 先生は、自分の話にしっかりと耳をかたむけてくれる。	99%
3 授業は分かりやすく、ICTを使いながら自分で考えて学ぶことができている。	98%
4 運動や体育が楽しい。	93%
5 「安全・安心」を自分で作り出そうとしている。	95%
6 自分で決めたことをやりとげようとしている。	90%

※すべての項目で肯定的回答率が90%を超えていましたが、評価に1や2を付けている児童もいることから、引き続き丁寧な声かけや指導を行って参ります。また、保健室、フリールームを活用するなど児童の居場所づくりにも注力していきます。

☆保護者アンケート(回答率84%)

質問項目	肯定的回答
1 学校は子どものよさを伸ばし、認め、子どもにとって「楽しくて、安心できる居場所」となっている。	99%
2 学校はICTを活用するなどして「分かりやすい授業」「自ら考えさせる授業」に取り組んでいる。	98%
3 お子さんの学習内容は定着していると感じている。	87%
4 お子さんは「安全・安心」を自分で作り出そうとしている。	87%
5 お子さんは自分で決めたことに挑戦している、やり遂げようとしている。	89%
6 運動会等の学校行事は、子どもたちにとって身に付けた力を発揮する場となっている。	100%
7 学校は保護者の方からの悩みや相談に誠実に対応している。	100%
8 学校は教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。	97%

※ICTの活用については1人1台端末の利用が定着し高い評価をいただいていると捉えられますが学習内容の定着にご不安を抱かれている面も伺えました。ICT活用がゴールではなく、授業そのものを改善し、児童が主体的に学べるような転換を引き続き進めることで、自信を深め、挑戦意欲が高まるものと考えております。

※「安全・安心」を自ら作り出すためには教師が「教える・指示する」のではなく、児童一人一人が「考える・判断する」蓄積が必要です。学習のみならず教育活動全体においてシフトチェンジを進めて参ります。

◇アンケート回答にとどまることなく、お子さまのことでお困りのことなどがありましたら、いつでも担任や管理職へ気軽にご相談ください(学校62-2021)。家庭・地域と学校が手を携え合って共育していくことも「安全・安心」の向上につながります。

10月 主な行事予定



1 (水) 全校5時間授業 職員会議	16 (木) 発表会係打合せ①
2 (木) 全校集会 児童総会	(21日② 23日③)
3 (金) マラソンリレー集会 定時退勤日	22 (水) 発表会総練習
就学児スクリーニング検査	26 (日) 学習発表会
6 (月) 放課後サポート学習⑦	27 (月) 振替休業
7 (火) 委員会活動	28 (火) 後片付け
8 (水) 学習発表会特別時間割開始	30 (木) 鳥山トンネル工事見学(3~6年)
9 (木) スクールカウンセラー来校日	第2回学校運営協議会
13 (月) スポーツの日	31 (金) 6年命の授業(乙部中)

☆ 秋も深まり日暮れも早くなりました。10月は帰宅時刻が17時までとなります。

☆ **第1・第3日曜日(5日と19日)はノーメディアデー**です。家庭の団らんを!

☆ 行事等の予定の変更があった場合は、おたよりやマチコミメールを通して随時お知らせします。